



一般質問

第1回定例会の主な質問内容は次のとおりです。
なお質問の詳細は、熊本市議会ホームページの会議録等をご覧ください。

熊本自民



津田征士郎 議員

質問1

指定都市移行から10年と、これからの熊本市

政令指定都市・熊本としての在り方や将来像、また、今後、本市の果たすべき役割について市長の考えは。

市民の多様な価値観を満足させることができる「上質な生活都市」を実現するとともに、九州全体の発展をけん引する役割を果たす。

質問2

持続可能な農水産業の実現に向けて

本市の農水産業の発展につながる「持続可能な農水産業」について、その実現に向けた市長の見解を問う。



答弁

これまでの農水産業施策を検証し、現場の声を受け止めながら、次世代につないでいく「持続可能な農水産業」を実現していく。

自民党



小佐井賀瑞宜 議員

質問1

本市の都市政策研究所・シンクタンク^(※1)の活用

コロナ禍最大の課題である国民超過死亡数や情報リテラシー^(※2)についてシンクタンクを活用し研究を進めていかがか。

これまで蓄積してきた知見を活用し、データ戦略課をはじめ、関係部局と一緒に政策立案につながる研究に取り組む。

質問2

マスクの使用に関する情報提供

マスク着用に関しては医科学的にリスクとベネフィット^(※3)が存在するので公平公正な情報提供の在り方を求める。



答弁

マスク着用の効果や健康面への影響など、正確な情報を積極的に発信し、社会全体の理解が深まるよう啓発に力を入れていく。

市民連合



福永 洋一 議員

質問1

街路樹や公園の低木など樹木の適正な管理を

街路樹などの現状について、調査・検証を行い、明確な方針のもとに予算化を図り、適正管理に努めること。



街路樹や公園などの緑は、景観や安全性などを考慮し、地域との関わりを深めながら適正かつ持続可能な維持管理に努める。

質問2

指定管理者制度における賃金の実態と対策

賃金は、市職員に準じるとしながら低位で、非正規の職員が半数以上の実態あり。実態を把握し、改善すべき。

賃金などの支払いは事業者と労働者の私的な雇用契約となるため把握は困難であるが、指定管理者選定時などに労働福祉の状況を確認していく。

答弁

共産党

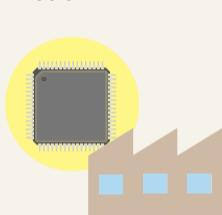


那須 円 議員

質問1

TSMC進出に伴い地下水保全協定の締結を

大量の地下水を取水する半導体企業に対し、量と質を保全するための地下水保全協定を締結すべきでないか。



地下水保全の取り組みを着実に実施するとともに、協定締結の在り方についても、県などに確認のうえ検討していく。

質問2

健軍自衛隊司令部の一部地下化は中止へ

国は武力攻撃を前提とし自衛隊司令部の地下化を進めている。市民の命を脅かす軍拡方針の中止を求めるべき。

国において適切に判断されるものと考えているが、市民生活に影響を与える事態が生じないよう、必要に応じ国に対応を求めていく。

答弁

無所属議員



白河部貞志 議員

質問1

「チョイソコくまもと天明」を本格運用へ

高齢者や地域住民にとって非常に利便性が高いAIデマンドタクシー「チョイソコくまもと天明」の今後の展開は。

質問2

施設一体型義務教育学校に避難所機能を

天明校区に新設される4階建ての施設一体型義務教育学校における避難所機能強化について現在の検討状況は。



垂直避難が可能な4階建ての校舎のほか、外階段による避難経路の確保、体育館や武道場の2階以上への配置などを検討している。

答弁

市民連合



田上 辰也 議員

質問1

犯罪被害者等支援条例制定の必要性

兵庫県明石市の条例は先進的な取り組みだと考えるが、これまでの本市の取り組み状況と今後の見通しは。

質問2

社会福祉法人の運営の在り方に調査と指導を

ある施設では、税金が役員の高額報酬に浪費され、職員は減らされ入居者へのサービスは悪化している。適正化の指導を。



定期監査の際に確認し、必要に応じて指導している。今後も適正な運営と健全な経営確保の指導を図っていく。

答弁

市民連合



吉村 健治 議員

質問1

内密出産ガイドラインの課題

内密出産ガイドラインについて、本市はどのように受け止めているのか。また、どのような課題があるのか。

質問2



ガイドラインは大きな意義を有するが、母子への支援の中で課題を把握して国などに共有し、社会全体で支える仕組みの構築が必要。

答弁

DX^(※4)の取り組みに官民連携を

崇城大学を中心とした、「地域DX推進に向けたDXハブ間連携」の官民連携の実証実験に本市も参画して。

官民連携によるICTなどの新技術を活用した地域課題の解決やプラットフォームにおける事業の創出などによりスマートシティ^(※5)の実現に向けて取り組む。



おしごと
ひごまる

シンクタンク^(※1) 地方自治体の政策立案において調査・研究を行い、当該問題を解決するための提言を行うことを目的に組織された機関・団体。

情報リテラシー^(※2) 大量の情報の中から必要なものを収集し、分析・活用するための知識や技能のこと。

リスクとベネフィット^(※3) ... 「危険が生じる可能性」と「利益・恩恵」。

DX^(※4) ビジネス環境の激しい変化に対応し、デジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革とともに、業務、組織、プロセス、企業文化・風土を変革すること。
正式名称:Digital Transformation

スマートシティ^(※5) ICT(情報通信技術)などの新技術やデータを活用し、多様な市民ニーズに対応したサービスの提供や都市機能を効率化・高度化することにより、地域の課題を解決し、持続的な市民生活・都市活動を実現するまちのこと。